

第 4 1 回障害者自立支援協議会での意見について

意見 1 刈谷市独自の対応について

障害者施策について、国や県の指針に従うだけでなく、刈谷市独自の対応があってもいいのではないか。

⇒各部会で抽出した課題について、特殊な事情があると認められる場合には、部会員とともに、具体的にどのような対応が必要となるかについて検討していきます。

意見 2 課題解決に向けた計画（スケジュール）の設定について

各部会で検討する課題について、「どの課題をいつまでに解決する」というような計画（スケジュール）を設定すべきではないか。

⇒課題の内容によっては検討に時間を要するものもありますが、各部会で取り組んでいる課題について、可能な範囲で工程を示していきたいと考えています。

意見 3 各部会の部会員について

各部会における検討課題に対し、当事者の立場からの意見を反映させるため、障害者団体のメンバーを部会員に加えてはどうか。

⇒部会員の構成については、毎年、各部会の検討課題を踏まえて部会員を選出していただく団体を選定した後、本協議会に諮り、承認を得たうえで決定しています。今後も、各部会の検討課題を踏まえ、部会員の構成を検討していきたいと考えております。

意見 4 障害者施策に関する予算について

障害者支援を実施するには予算が必要なことは理解している。予算確保が困難である場合はその理由など、障害者施策に関する予算の情報について、障害者自立支援協議会の場で共有してもいいのではないか。

⇒協議会や部会において、予算に関する質問をいただいた場合には、ご説明したいと考えています。